

顧問に関する細則

(趣旨)

第1条 この細則は、一般社団法人日本実験動物技術者協会（以下、「本協会」という。）定款（以下、「定款」という。）第58条に基づき、本協会の顧問に関し、必要な事項を定める。

(職務)

第2条 顧問は、理事長の求めに応じ理事会並びに評議委員会に出席し、助言を与えるものとする。

(推薦)

第3条 理事長は、定款第58条第3項に定める要件を満たしている者で顧問になることを承諾する個人会員を本協会の顧問として、理事会の議を経て社員総会に発議することができる。

(取扱)

第4条 顧問は、会費を免除する。

2 顧問は、個人会員として取り扱う。

(任期)

第5条 顧問の任期は特に定めない。

(手続き)

第6条 理事長は、全国総会または適当な機会において新たに顧問になった者の氏名等を公表する。

(改廃)

第7条 この細則の改廃は、理事会の議決による。

(雑則)

第8条 この細則に定めるもののほか、顧問に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この細則は平成30年10月7日より施行する。

2 この規程の施行時に廃止された日本実験動物技術者協会規約及び日本実験動物技術者協会運営規程に基づき普通顧問であった者は、この細則の規定にかかわらず、顧問になるものとする。

3 日本実験動物技術者協会規約第38条第3項及び日本実験動物技術者協会運営規程第53条、第55条に基づく特別顧問は廃止する。